

金山 社会福祉協議会

更新日：平成 28 年 8 月 1 日

1、地域情報

主な町名	青井谷、宿屋、野手、浄土寺、上野、平野				
人口 ※1	1,569 人	高齢者数 ※1	523 人	高齢化率 ※1	33,3%
世帯数 ※1	507 人	小学校卒業までの児童数 ※1			64 人
地区の概況・特性 (歴史、産業、交通)	<p>金山地区は、射水市南部に位置する丘陵地帯で、澄んだ空気、緑、川など豊かな自然に囲まれた住みよい地区です。</p> <p>当地区の人口は、年々減少する中、65 歳以上の高齢者人口は年々増加し、高齢化率は 33,3% で、昔ながらの近隣のつながりが強い地域である。</p> <p>平成 27 年 8 月には、会員制の倉庫型店舗コストコが進出し、今後の地域の活性化も期待されている。</p>				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	町内会	青井谷町内会、宿屋町内会、野手町内会、浄土寺町内会、上野町内会、平野町内会の 6 町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	金山地域振興会、ボランティアまつたけ、金山ヘルスボランティア、食生活改善推進協議会金山支部、金山っ子を守り育てる会、金山自主防犯パトロール隊、交通安全協会金山支部、金山長寿会、金山体育協会、民生委員児童委員			
	NPO ボランティア				
	高齢者関係施設等				
	障がい者関係施設等				
	子ども関係施設等	金山保育園			
	教育機関	金山小学校			
	市民利用施設	金山コミュニティセンター			
その他	郵便局、寺(3)、神社(6)、コンビニ				

※1 平成 28 年 1 月 31 日時点

2、地区社協の体制

設立年月日	平成 17 年 6 月 18 日			
会長	氏名	荒川 秀次	就任年月日	平成 26 年 6 月 14 日
	兼務の状況	民生委員児童委員		
組織体制	理事 18 名(うち会長 1 名、副会長 2 名、会計 1 名、書記 1 名、監事 1 名) 評議員 61 名(各町内会、各種団体代表等)			
活動拠点	金山コミュニティセンター			

3、地域総合福祉推進事業

ふれあい型	会議・研修会	総会年1回、理事会年2回、定例会9回	
	生活支援事業	高齢者一人二人暮らし宅安否確認、年末には見舞い品配布、正月には年賀状差出、ふれあいサロン交流会、足腰しっかり体操	
	他組織との連携による福祉活動事業	体験教室(地元の食材を使った料理教室等)3回、歩こう会(春・秋)2回、園児と高齢者の交流会2回、料理教室3回、体操教室2回、敬老会1回、児童登下校見守り活動(週2回)、交通安全教室2回、折り紙教室6回、小学校・保育園行事参加激励(入園式、入学式、運動会、学習発表会、収穫祭、卒園式、卒業式等)、自主防犯パトロール(毎週水曜日)	
	地域福祉人材発掘・要請事業	福祉人材リスト	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		地域福祉の推進の為、年1回の視察研修会 市社協の研修会等に参加協力	

※福祉人材リストとは、地区内の活動実践者や協力者(ボランティア)の名簿です。

ケアネット型	活動調査・関係会議等	ケースごとに関係機関が集まり、状態把握と共通認識解決の検討会、ケアネット推進員の資質向上の為、年1回の研修会	
	活動状況 (平成27年度実績)	○対象世帯数 <u>16</u> 世帯 ○支援回数(延べ) <u>5,841</u> 回 (内訳)高齢者世帯 <u>15</u> 世帯 ・主な支援内容 障がい者世帯 <u>1</u> 世帯 見守り・安否確認・話し相手 子どものいる世帯 <u>0</u> 世帯 除雪・外出送迎・ゴミ出し その他世帯 <u>0</u> 世帯 草刈り・給油・布団干し等	

4 広報など

広報誌等	広報誌の名称	金山地域振興会だより	発行頻度	年4回
	発行部数・配布方法等	500部、市の広報誌と一緒に配布		
	その他の広報			

5 その他の活動

活動・取組 みの概要	いのちのバトン事業(登録者数:92名)、避難行動要支援者台帳作成・管理事業、子育て支援事業(夏祭り、お楽しみ会等年10回)
---------------	---

6 地区社協活動の特徴

ケアネット活動、ふれあいサロン活動の推進支援、いのちのバトンの普及、また子育て支援として、育児についての悩みを語り、親睦交流を図る子育てサロン活動を実施、子どもたちを安心して育てることが出来る地域を目指しています。研修活動では、当地区が抱える福祉課題について、他地区社会福祉協議会の視察調査等を行い、事業・活動の取り組みにいかしています。今後とも、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりの為、連携・協力して地域福祉活動を推進してまいります。